

定期テスト対策 説明文総合問題【解答】

名前 _____

解答 定期テスト対策

本文

①私たちは便利な道具を見ると機能が多いほど使いやすいと考えることがあります。しかし実際には機能が多いことで操作がわかりにくくなる場合もあります。②たとえば学校で使う機器に多くのボタンが並んでいると初めて使う人はどのボタンを押せばよいかわかります。一方で必要な操作だけが目立つように作られていれば短い時間でも使い方を理解できます。③この違いは道具を作る側が利用する人の行動を想像しているかどうかに関係しています。作る人にとって便利な機能でも使う人が必要としていなければかえって負担になることがあります。④だから道具を工夫するときには新しい機能を加えることだけを考えるのではなく誰がどの場面で使うのかを考える必要があります。使いやすさとは機能の数ではなく必要なことを迷わず行えることだといえるでしょう。

問1 語句・文脈

本文中の「負担」に最も近い意味を選びなさい。

ア 道具の値段が必ず高くなること イ 使う人にとって手間や困りごとになること ウ 道具が軽くなること

答え イ

補足：文脈上は不要な機能によって操作しにくくなることを指す。

問2 指示語

第③段落の「この違い」が指す内容を答えなさい。

答え 機能が多く操作に迷う場合と必要な操作だけが目立ち使い方を理解しやすい場合の違い

補足：第②段落の二つの状態の対比をまとめる。両方の内容が含まれていれば可。

問3 接続語

第④段落の「だから」が示す関係として最も適切なものを選びなさい。

ア 具体例を追加する イ 前の内容に反対する ウ 前までの説明を受けて結論を導く

答え ウ

補足：第①段落から第③段落の説明を受けて第④段落で筆者の考えをまとめている。

問4 段落

第②段落の役割として最も適切なものを選びなさい。

ア 道具の使いやすさについて具体例を示す イ 筆者の最終的な結論だけを示す ウ 道具の歴史を説明する

答え ア

補足：第①段落の問題提起を具体的な機器の例で説明している。

問5 段落

第③段落は第②段落を受けて何を説明していますか。最も適切なものを選びなさい。

ア 機器の値段の決まり方 イ 使いやすさの違いが生じる理由 ウ 学校で機器を使う時間

答え イ

補足：第②段落の具体例から一步進めて違いが生じる理由を説明している。

問6 内容理解

機能が多くの道具がかえって使いにくくなる可能性があるのはなぜですか。本文に即して答えなさい。

答え 必要でない機能があると、どの操作をすればよいかわからなくなるなど、使う人の負担になることがあるから

補足：第②段落と第③段落の内容を根拠にする。「初めて使う人がどの操作をすればよいかわからなくなるなど、本文に即した同内容の表現も可。

問7 内容理解

ア 機能が多ければ多いほど必ず使いやすい イ 使いやすさは道具の重さだけで決まる ウ 道具を作るときは利用する人や場面を考える必要がある

答え ウ

補足：第④段落の筆者の主張と一致する。

問8 要点・要旨

ア 道具の使いやすさには利用する人が必要な操作を迷わず行えることが重要である イ よい道具とはできるだけ多くの機能を備えた道具である ウ 学校では新しい機器を使わないほうがよい

答え ア

補足：最終段落の結論と文章全体の説明をまとめた選択肢。